

令和8年3月6日

京都大学大学院経済学研究科教員公募要領

京都大学大学院経済学研究科は、下記の要領により、データ科学・計量経済学のテニュアトラック専任講師を募集いたします。つきましては、貴機関関係方面への周知ならびに掲示方、よろしくお願いいたします。

1. 担当科目
計量経済学、データ科学、関連科目
2. 採用人員
専任講師1名
3. 勤務場所
京都大学大学院経済学研究科附属プロジェクトセンター（所在地：京都市左京区吉田本町）
（変更の範囲）京都大学の就業場所（大学が在宅勤務を許可又は命じた場合の自宅等）
4. 職務内容
計量経済学とデータ科学に関する研究と教育、および学内関連業務
（変更の範囲）京都大学の業務（教育・研究・運営）
5. 採用予定日、任期等
 - (1) 採用予定日：令和8年10月1日または令和9年4月1日
 - (2) 任期：任期6年（ただし1回、1年に限り更新される場合があります。）
（再任は「京都大学経済学系任期制教員の再任評価に関する内規」により判断）
テニュアトラック教員は、中間審査（着任後3年まで）および最終審査（同6年まで）に基づき、任期の定めのない准教授として採否が決定されます。
 - (3) 給与・手当：給与は本学の規程に基づき支給、社会保険は文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
 - (4) 試用期間：あり（6カ月）
 - (5) 勤務形態：専門業務型裁量労働制適用（週38時間45分、1日7時間45分相当）
専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30～17:15勤務（休憩12:00～13:00）
超過勤務を命じる場合あり
休日：土日祝日、年末年始、および創立記念日
6. 応募資格
 - (1) 学部および大学院における計量経済学とデータ科学の教育を日本語および英語で担当できる者
 - (2) 計量経済学の分野で優れた研究業績を有し、研究指導ができる者
 - (3) 博士またはPh. D.の学位を有する者、または採用日までに取得見込みの者
 - (4) 査読付き学術誌に掲載された（または掲載が決定している）論文を有する者
7. 選考方法
 - (1) 研究業績および教育実績に関する書類審査
 - (2) 部局内公開セミナー形式の研究報告、模擬授業、および面接による選考（対象者には追って本人宛に通知します）
8. 応募書類

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績一覧（査読の有無を明記し、近刊の場合は掲載証明書を添付してください）
- (3) 主要研究業績 論文3編
- (4) 研究概要および研究に関する抱負（A4用紙1枚程度）
- (5) 教育実績および教育に関する抱負（A4用紙1枚程度）
- (6) 推薦状 2通以上（推薦状執筆者に直接、下記の提出方法で送付するようご依頼ください）

9. 締切期日

令和8年7月6日（月）（必着）

ただし、適任者が決定次第、応募を締め切ります。

10. 書類の提出方法

電子メールで送付してください。

econ-application@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp（*を@にかえてください）

表題を「計量経済学担当教員（テニュアトラック）応募書類」としてメールしてください。応募書類のメール送信後に受領した旨の返信がない場合は、お問い合わせ願います。

11. 問い合わせ先

京都大学経済学研究科総務掛

電子メール econ-application@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp（*を@にかえてください）

12. 男女共同参画

京都大学は男女共同参画を推進しています。本学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）」第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。

13. その他

- (1) 採用後は、京都大学経済学系に所属し、大学院経済学研究科附属プロジェクトセンターにおいて勤務することとなります。
- (2) 提出書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって破棄します。また、提出書類に含まれる個人情報は個人情報保護法に基づき、教員選考以外の目的には使用いたしません。
- (3) 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を防止するなど、受動喫煙の防止を図っています。